



きくぐみだより



園庭にあるイチヨウの葉が落ち、日に日に冬の姿へと変わってきたこの頃。子どもたちは生活発表会に向けて毎日遊戯や鍵盤ハーモニカの練習に励んでいます。音楽が流れると毎回大合唱しながら自分が踊る曲でなくてもほとんどの子が真似と一緒に踊っている姿もあり「もう一回踊る～」が口癖になっているのが微笑ましく思っています。当日は緊張してしまうかもしれませんが、精いっぱい踊ったり合奏したりする子どもたちの姿を目に焼き付けてほしいなと思います。

そして、終了後には親子ふれあいの時間も兼ねて一緒にわらべうたをして遊んだり、おやつを食べたりしようと考えていますのでよろしくお願いいたします。

きらきら星 / 銀河鉄道999

6月から少しずつ始めた鍵盤ハーモニカも練習する毎に「ドドソソララソ～」などといった音階で歌えるようになったり、パイプへの息の入れ方や指遣いもスムーズになったりと、成長を感じています。

11月に入りさくら組と一緒に合わせて練習をしていますが、自分たちの音以外の音が聞こえてくると入るタイミングが分からなくなったり、練習中に眠たくなってしまいう子の姿や行儀が崩れてしまい正座で待てなかったりする姿もありましたが、徐々に慣れてくると楽しんで合奏に参加していました。

2日にきらきら星、翌週9日(土)にさくら組と一緒に銀河鉄道999を1曲ずつ披露いたします。

また、女の子の保護者様へお願いです。当日は赤いベレー帽を被りますので、髪の毛をまとめるときは耳より下のほうで二つ結びや三つ編みで結んでいただくと助かります。よろしくお願いいたします。

今月の体育教室

14日 21日 です。

10月から取り組んでいる縄跳びもコツを掴み、縄を後ろから前に向かって大きく回してすねに当たった縄をジャンプして…の反復練習を体育教室だけでなく、戸外遊びの際にも取り入れてきました。跳び方だけでなく片付けの際の縄跳びの結び方なども教えてもらい一人でするように頑張っています。

今では数人、『回して・ジャンプ・また回す』がスムーズにできるようになり「○回跳べたよ」と教えてくれます。何をするにもやる気満々の子どもたち、ご自宅でもお時間があれば縄跳びをする姿を見てあげてください。

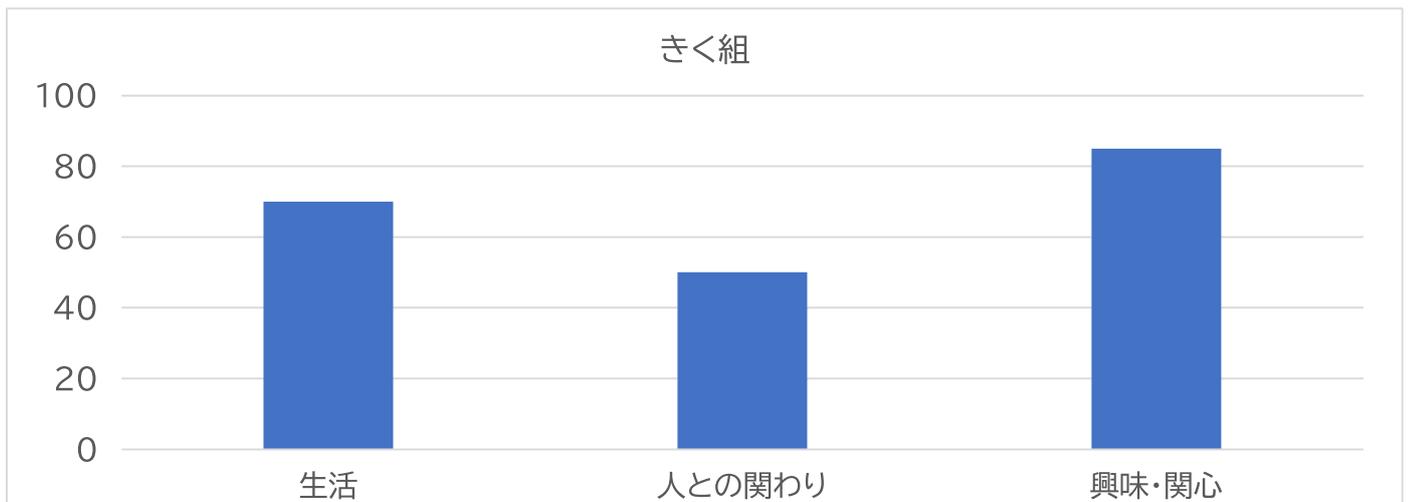
またその際に縄跳びの結び方なども見ていただくと助かります。

寒さに負けない体づくりを目指していますので、体育教室だけでなく普段から裏起毛などの服やレギンス等の着用を控え、ジャンパーで調節できる服装をお願いいたします。



きく組前期の自己評価・反省

- ① **生活**
 - ・保育士や友達の話をしっかり聞けるようになる
 - ・食材をよく噛んで食べられるようになる
- ② **人とのかかわり**
 - ・自分の思いを相手に『優しく』伝えられるようになる
- ③ **興味・関心**
 - ・ひらがなや数字に触れ読めるようになる
 - ・パズルやカードゲームなどを通して集中して活動できるようになる



- ① 保育士や友達の話聞くでは、保育士が前に立つと静かにしたりおしゃべりしている友だちに知らせたりと話を聞こうとする姿が増えてきました。その一方で、途中で手遊びをしたり友だちとの話に花を咲かせたりする子もいます。その都度声かけしたり声のトーンに変化を持たせたり工夫しながら集中できる環境を作っていきたいと思います。
食材をよく噛んで食べるは、ご家庭のご協力もあり、噛むことを意識しながら食べ進める子が多く見られるようになりました。
- ② 一方的に気持ちを伝える子やうまく言葉にできずトラブルになってしまうことがまだ見られます。
トラブルになった時は仲介に入りお互いの気持ちを聞いたり言葉を補ったり、時にはクラス全体で考えたりしながら相手の気持ちやかかわり方を伝えるようにしています。これからも継続して行い、自ら相手の気持ちに気づけるよう対応していきたいと思います。
- ③ お当番活動でお友だちの名前が書いてあるお帳面のシールを配ってもらったり絵本を利用して文字や数字に触れる機会を作ったりしました。ご家庭の協力もあり、ほとんどの子が文字や数字を読めるようになり成長を感じました。また、文字や数字が読めるようになったこ

とで取り組める遊びの幅が増えました。今後は遊びひとつひとつに集中できるよう導いていきたいと思います。

ご家庭でできるところはお協力をお願いしたいと思います。